

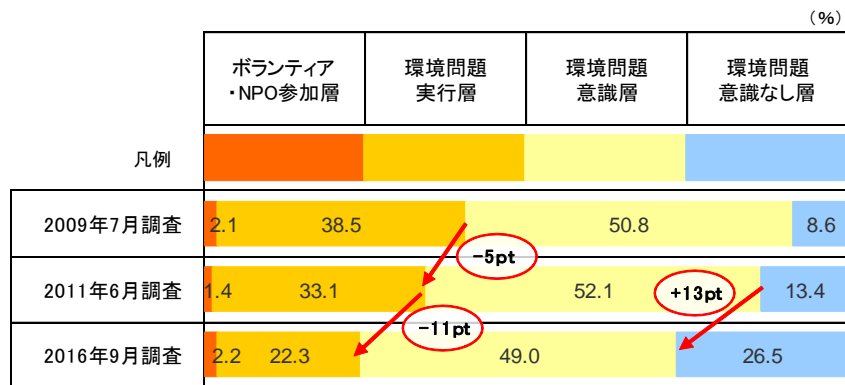
調査結果 経年比較

<設問種別>

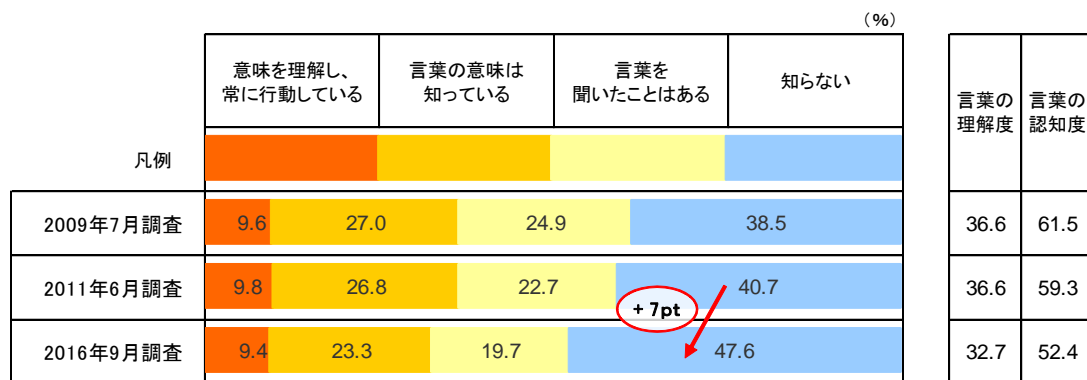
SA..... 単一回答
MA..... 複数回答
NU..... 数値回答
FA..... 自由回答

- 前回(2011年6月)調査との比較では、「環境問題実行層」が11ポイント減少、「環境問題意識なし層」が13ポイント増加
- 認知状況では、「知らない」が7ポイント増加
- 認知度では、「リデュース」が6ポイント、実行度では「リサイクル」が7ポイント減少

「環境問題」への意識と行動

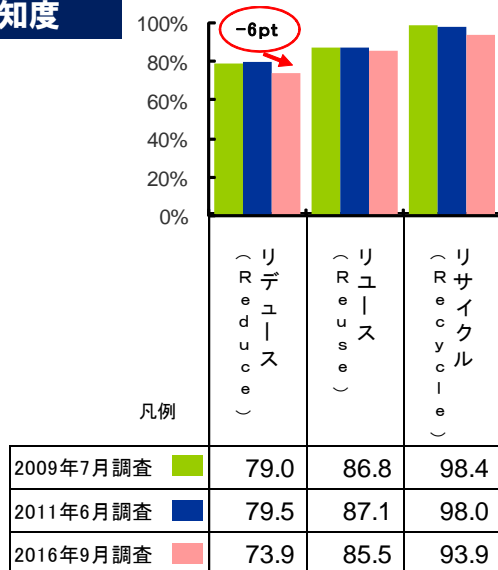


「3R」の認知状況

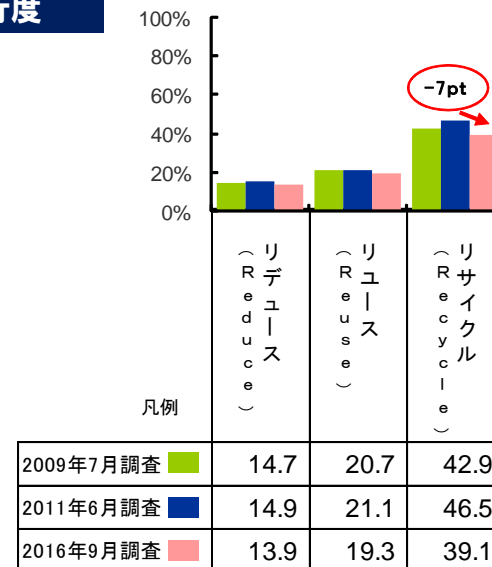


※言葉の理解度=「言葉の意味を理解し、常に行動している」+「言葉の意味は知っている」
 ※言葉の認知度=「言葉の理解度」+「言葉を聞いたことはある」

「3R」各言葉の認知度



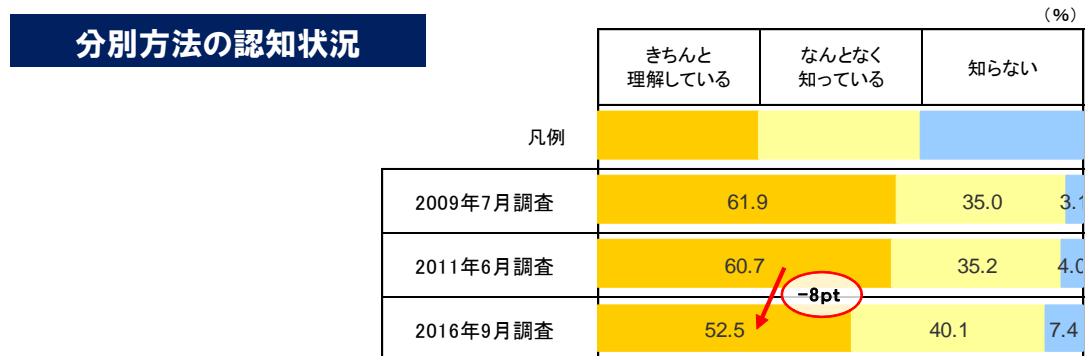
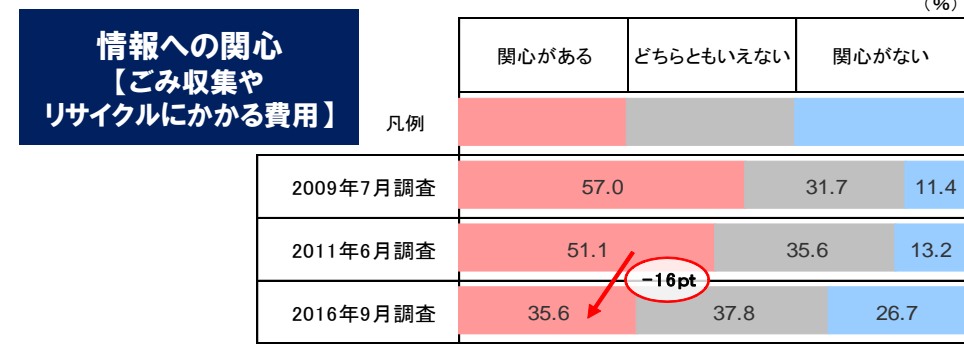
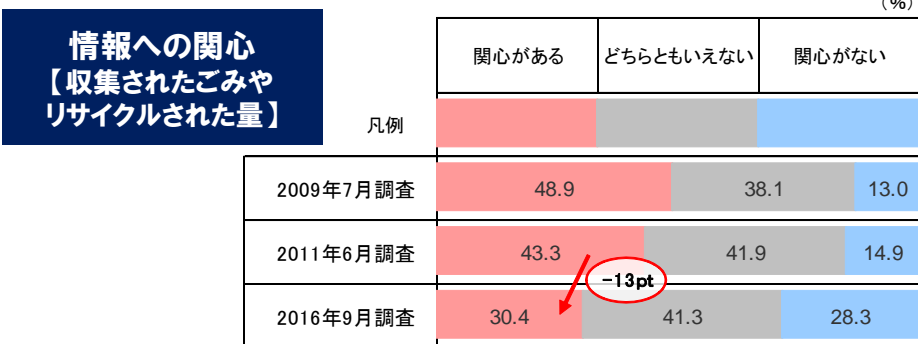
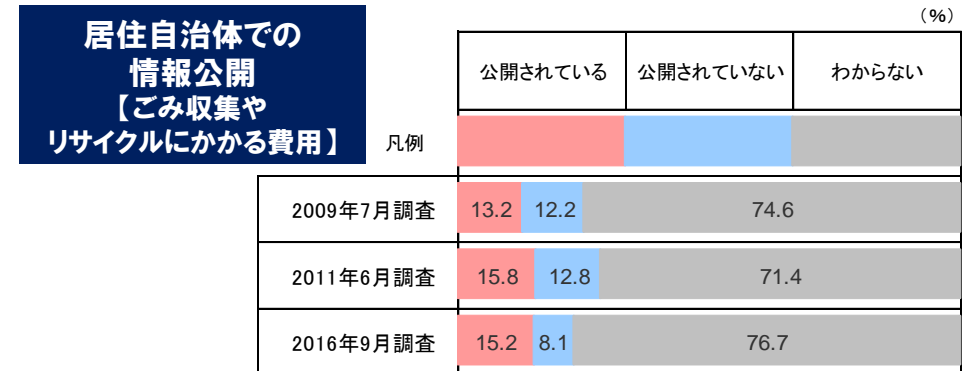
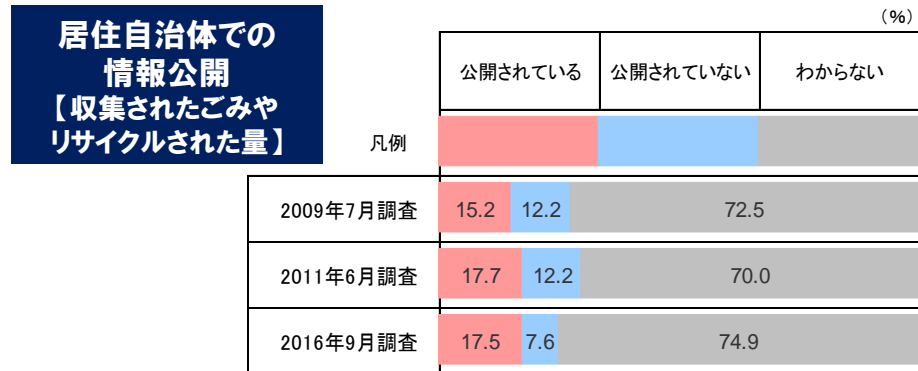
「3R」各言葉の実行度



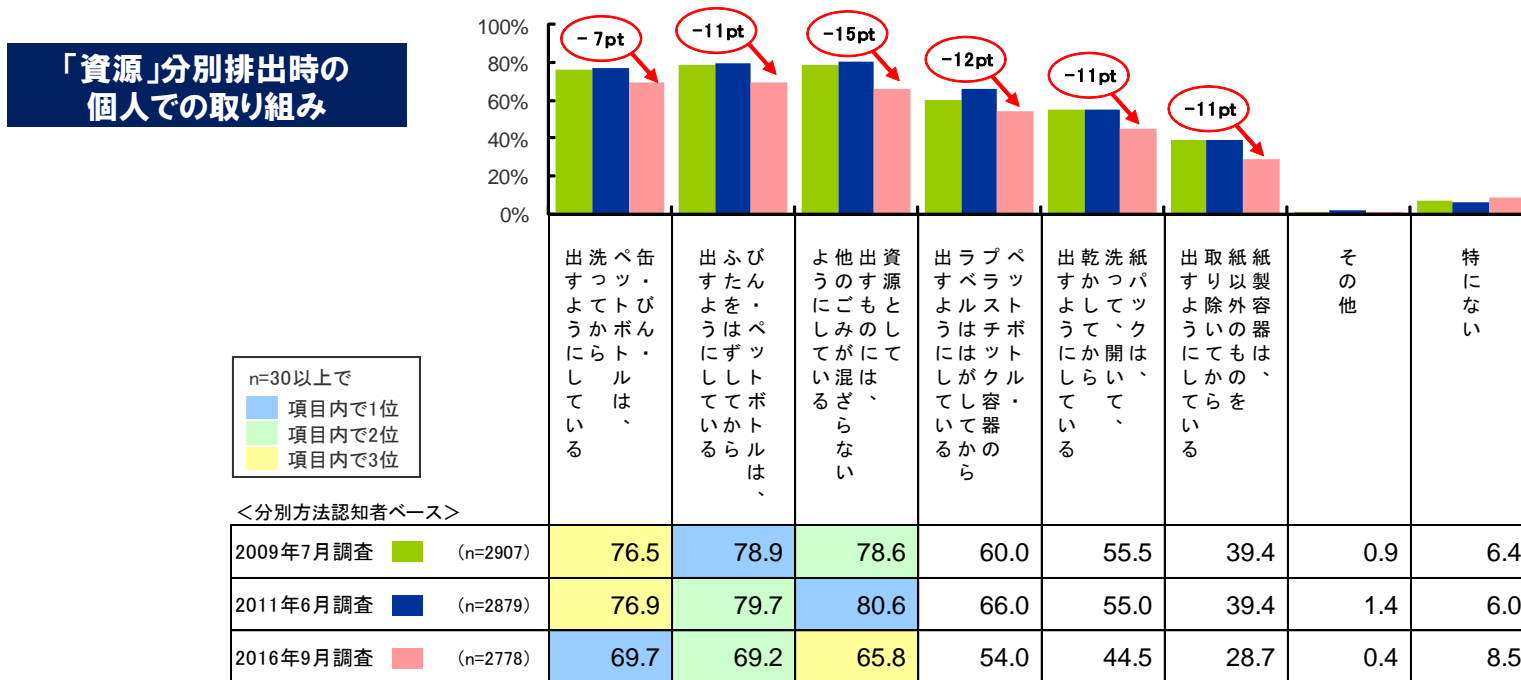
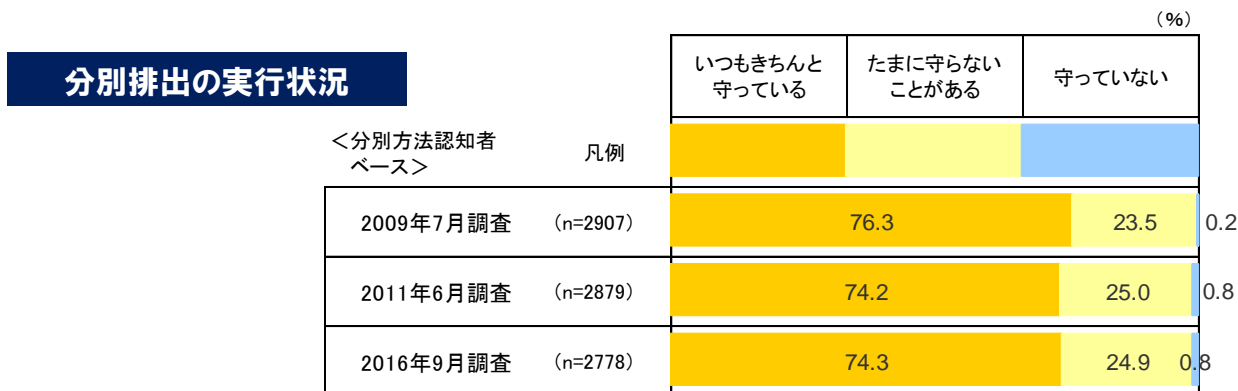
居住自治体での分別排出について

※回答者数は記載がない限り3,000サンプル

- 前回(2011年6月)調査との比較では、量に関する情報への関心が13ポイント、費用に関する情報への関心が16ポイント減少
- 分別方法の認知状況では、「きちんと理解している」が8ポイント減少



- 前回(2011年6月)調査との比較では、資源分別排出時の個人での取り組みで、「資源として出すものには、他のごみが混ざらないようにしている」が15ポイント減少、それ以外も7~12ポイント減少



資源物の「集団回収」参加状況および「店頭回収」利用状況

※回答者数は記載がない限り3,000サンプル

■ 集団回収では、前回(2011年6月)調査、前々回(2009年6月)調査との比較で大きな変化は見られない

■ 店頭回収では、「ペットボトル」、「スチール缶」、「アルミ缶」で、「積極的に利用している」が5~6ポイント増加

■ 一方、「ペットボトル」、「食品トレイ」、「牛乳パック」、「紙製容器包装(酒パック)」は「知らない」が大幅に増加

集団回収の参加状況

		(%)					参加率
凡例		積極的に参加している	たまに参加している	知っているが、参加したことはない	住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない	この回収方法を知らない	
2009年7月調査		14.0	14.0	18.4	25.5	28.1	28.0
2011年6月調査		14.7	14.7	19.2	24.6	26.8	29.4
2016年9月調査		14.7	13.8	24.2	25.0	22.3	28.5

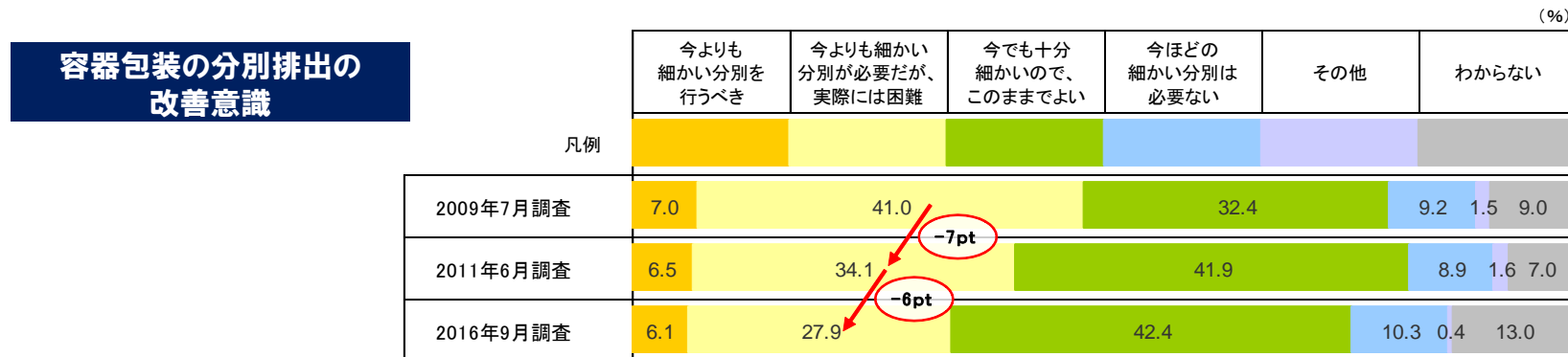
*参加率=「積極的に参加している」+「たまに参加している」

店頭回収の利用状況

2016年度「利用率」順で並べ替え

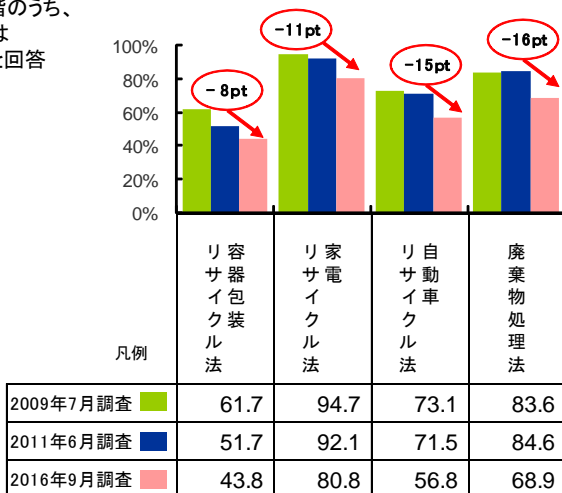
		(%)					利用率
凡例		積極的に利用している	たまに利用している	知っているが、利用したことはない	近くに店頭回収を行っている店がない	この回収方法を知らない	
ペットボトル	2009年7月調査	22.5	19.3	36.0	16.3	5.9	41.8
	2011年6月調査	22.6	15.2	35.8	19.6	6.8	37.9
	2016年9月調査	28.8	13.5	28.7	8.2	20.7	42.3
食品トレイ	2009年7月調査	28.9	18.4	39.1	8.8	4.7	47.3
	2011年6月調査	28.7	16.4	37.3	11.8	5.9	45.1
	2016年9月調査	28.0	13.7	35.1	7.4	15.9	41.7
牛乳パック	2009年7月調査	26.6	17.9	40.0	10.6	5.0	44.4
	2011年6月調査	26.7	14.4	39.1	13.6	6.2	41.1
	2016年9月調査	26.5	13.1	33.9	8.4	18.0	39.6
アルミ缶	2011年6月調査	15.0	11.4	35.7	9.6	28.3	26.4
	2016年9月調査	19.5	10.9	29.7	10.8	29.1	30.4
スチール缶	2011年6月調査	11.5	9.7	36.2	10.6	31.9	21.2
	2016年9月調査	16.0	9.7	29.6	12.2	32.5	25.7
ガラスびん	2011年6月調査	10.2	8.4	33.0	11.4	37.0	18.6
	2016年9月調査	14.3	8.8	27.2	12.9	36.7	23.2
紙製容器包装(酒パック)	2009年7月調査	11.4	9.7	40.2	25.3	13.5	21.0
	2011年6月調査	11.8	7.8	37.1	29.9	13.4	19.6
	2016年9月調査	11.7	7.3	29.7	15.7	35.7	19.0

- 前回(2011年6月)調査との比較では、容器包装の分別排出の改善意識で、「今よりも細かい分別が必要だが実際には困難」が6ポイント減少
- 環境に係る法律の認知度、内容理解度ともにすべての法律で減少傾向
- ただし、「容器包装リサイクル法」は、減少幅が他の法律に比べて最も小さい



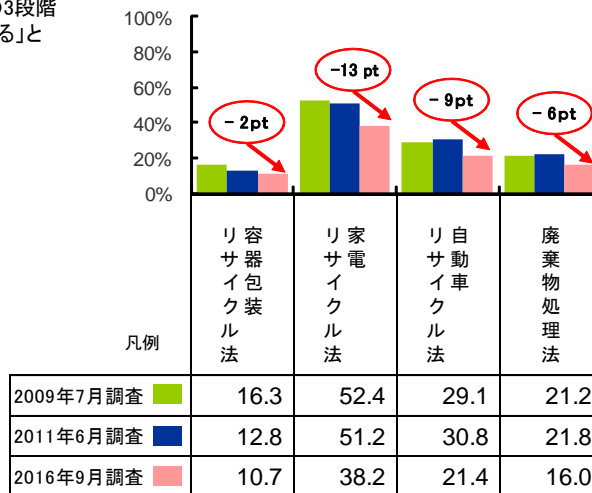
環境に係る法律の認知度

※認知度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」または「名前を聞いたことはある」と回答した人のスコアの合計



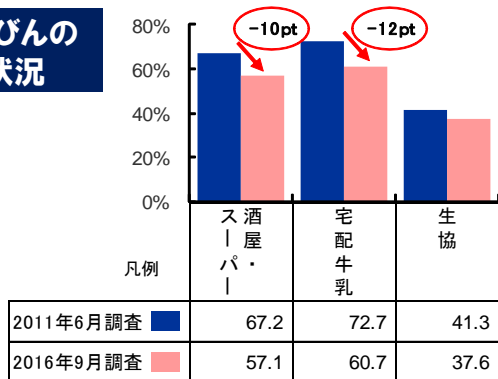
環境に係る法律の内容理解度

※内容理解度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」と回答した人のスコア

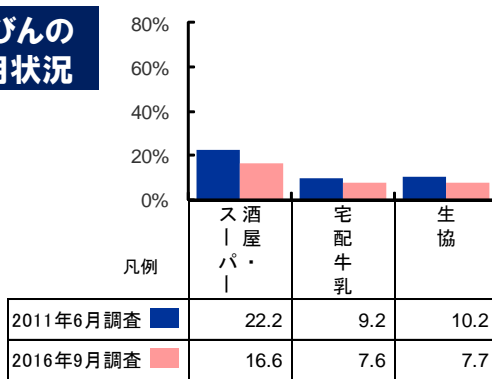


- 前回(2011年6月)調査との比較では、リユースびんの認知状況、利用経験で「酒屋・スーパー」、「宅配牛乳」が10ポイント以上の減少
- 利用意向では、「積極的に利用したい」が10ポイントの減少
- リユースびん入りの商品を利用する条件でも、「空きびん返却場所が、持って行きやすい場所にあること」など多くの項目で10ポイント以上の減少

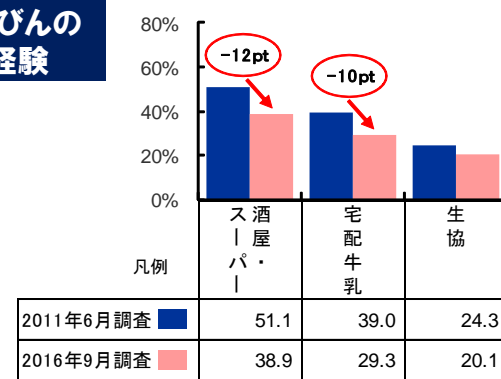
リユースびんの認知状況



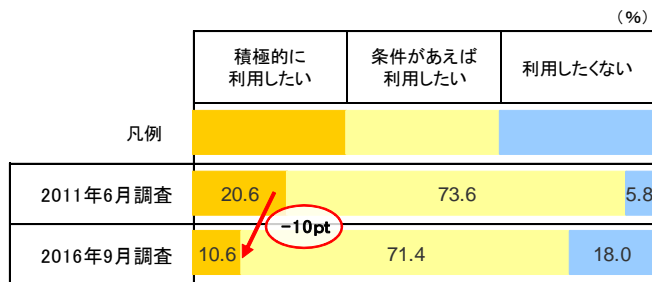
リユースびんの現在利用状況



リユースびんの利用経験



リユースびんの利用意向



リユースびん入りの商品を利用(購入)する条件

